

# 帆檣成林

—はんしょうせいりん—

## 「帆檣成林」とは？

帆柱が柱のように多く立つ様子を表した語。  
人が多く出入りする活気ある「みなと」を  
イメージしました。

## CONTENTS

特集1 旧小澤家住宅が開館しました P.2~3

特集2 発掘された日本列島2011 P.4

常設展示室から 黒船を描いたのや伝右衛門引き札(複製) P.5

おすすめの一冊 下級武士の米日記 桑名・柏崎の仕事と暮らし P.5

みなとびあ 研究notes 「新潟」の登場を考える PARTⅡ 一永禄年間の「新潟津」について P.6

館長日記 誘発地震 P.7

収蔵資料紹介 新潟朝顔会雑誌 自第巻号至第五号 秋狂園主人写 P.7

博物館を支えるモノ・もの 薄葉紙 P.8



旧小澤家住宅の新座敷土縁ガラス戸

## 【たいけんのひろばプログラム】楽しみながら、遊びながら、昔のことを学びます。

日時	タイトル	内容	申し込み・対象・参加費
8月27日(土)・28日(日) 13:00~15:00 (2日目は16:00まで)	“発掘された日本列島2011”展関連プログラム 2日で完成!土器づくり!(*1)	粘土を用いて土器をつくり、焼いて完成させるまでを2日間で行います。	必要(8/18必着) 20名・無料
9月3日(土) 14:00~15:30	ワラのくらし体験!	ワラの加工準備やワラ布団作りをしながら、ワラを利用してきた生活文化に触れます。	必要(8/24必着) 10名・無料
9月11日(日) 14:00~16:00	小中学生のための (市山流)はじめての日本舞踊(*2)	日本舞踊の基本を体験しながら、畳の生活文化に親しみましょう。(講師:市山七十世先生)	必要(8/31必着) 小中学生15名・無料
9月24日(土) 14:00~16:00	和本づくり体験	むかしの本づくりを実際にやってみましょう。	必要(9/14必着) 15名・200円

お申込みは、電子メール・往復はがきで当館まで。プログラムは予定となっています。詳細は、当館までお問い合わせください。

(\*1) 2日連続のプログラムです。2日目は、大江山公園が会場となります。

(\*2) 会場は、みなとびあ 旧第四銀行住吉町支店内の日本間となります。普段着で結構です。

### 現在開催中 企画展

## 「発掘された日本列島2011」展

全国の発掘調査成果を出土品とともにいち早く公開する、全国5か所の巡回展です。全国的に注目された埋蔵文化財を展示するとともに、関連して新潟市内の遺跡を紹介する地域展を同時開催しています。

【観覧料】	個人	団体	*中学生・小学生は 土日・祝日無料 *企画展示観覧券で 常設展示もご覧 いただけます。
一般	600円	480円	
大学・高校生	400円	320円	
中学・小学生	200円	160円	

【会期】2011年8月9日(火)~9月11日(日) 【休館日】8月22日(月)、29日(月)、9月5日(月)

### 関連イベント

#### ① 記念シンポジウム

8月21日(日) 10:00~15:30  
「遺跡からさぐる新潟の原点」  
~新潟の低湿地は歴史の宝庫~

基調報告: 坂井 秀弥氏  
(奈良大学教授)  
発表: 石川 日出志氏  
(明治大学教授)  
橋本 博文氏  
(新潟大学教授)  
小林 昌二  
(新潟市歴史博物館館長)  
会場: NEXT21 6階市民プラザ  
申込: 不要(定員400人)  
入場無料

#### ② 記念講演会

9月4日(日) 13:30~15:00  
「発掘された日本列島」  
今回のみどころ

講師: 林 正憲氏  
(文化庁文化財調査官)  
会場: 新潟市歴史博物館  
2階セミナー室  
申込: 必要  
(8月25日(木)締切・必着  
定員90人)

\*申込方法 氏名・住所・連絡先電話番号と希望イベント名を明記し、電子メール・FAX・往復ハガキのいずれかで、締切までに当館までお申し込みください。締切後にご通知します。

#### ③ 関連体験イベント

第1回「古代の製鉄に学ぶ」砂鉄から鉄をつくる!  
8月14日(日) 10:00~12:00

会場: 新潟市歴史博物館 芝生広場 \*見学は自由  
申込: 必要(8月4日(木)締切・必着 定員10人)

第2回「2日で完成!土器づくり!」  
8月27日・28日(土・日)

1日目: 土器の形をつくる 8月27日(土) 13:00~15:00  
会場: たいけんの広場  
2日目: 土器を焼く 8月28日(日) 13:00~16:00  
会場: 大江山公園  
申込: 必要(8月18日(木)締切・必着 定員20人)

### 展示解説会

毎週日曜日 14:00~(40分程度)  
申込不要(企画展観覧券が必要です)  
時間までに企画展示室へお集まりください。

### 地域展

「海拔0m以下から発見される遺跡」  
会期: 7月23日(土)~9月11日(日) 観覧無料  
会場: 新潟市歴史博物館 旧新潟祝園庁舎内 主催: 新潟市歴史博物館

### 博物館講座

当館学芸員が調査・研究をすすめているテーマを、  
毎月第4日曜日にお話します。  
時間: 13:30~15:00 会場: 本館2階セミナー室  
申込: 当日受付、先着50人 資料代: 100円

- 8月の講座: 8月28日(日)  
蒲原平野の開墾技術 講師: 岩野 邦康
- 9月の講座: 9月25日(日)  
検証!新潟の遺跡の保存と活用 講師: 小林 隆幸
- 10月の講座: 10月23日(日)  
新潟の美術—物産陳列所の美術展— 講師: 木村 一貫

帆檣成林「はんしょうせいりん」第23号  
編集発行/新潟市歴史博物館 〒951-8013 新潟市中央区柳島町2-10  
印刷/株式会社博進堂

### 博物館を支えるモノ・もの

### 薄葉紙

薄葉紙は大変薄い紙で、表面がなめらかな仕上げになっています。博物館で使う梱包材の一つで、保存や輸送の際に資料を保護するのに使います。漆器を包んで傷がつかないようにしたり、屏風をたたむ時に本紙の間に挟んで顔料がこすれ合って取れないようにしたりします。他にも、やわらかく丸めると緩衝材になりますし、帯状に切って軽く扱くと華奢な資料をやさしく固定する紐になります。綿を包むと土器や工芸品の当て物になる等、大変用途の広い道具です。博物館資料の保存に欠かすことのできないモノです。



### 編集後記

「帆檣成林」23号はいかがでしたでしょうか。本号の特集では、7月2日に開館した旧小澤家住宅と、みなとびあで新たに始まる企画展について取り上げました。新潟市文化財にも指定されている旧小澤家住宅は、みなとびあから歩いて10分ほどのところにあり、町屋の趣さと、新潟を代表する商家の歴史を感じることができます。また当館で8月9日から開催されている「発掘された日本列島2011」展では、全国の発掘出土品のなかから注目すべき資料が一堂に会しています。さらに敷地内にある祝園庁舎では、地域展として「海拔0m以下から発見される遺跡」も開催中です。みなとびあでは、他にもいろいろな体験プログラムが行われています。節電の影響もあり今年も厳しい夏になりそうですが、暑さに負けず、ぜひ遊びに来てください。(並木)

### お問い合わせ・申込みは博物館まで・・・

#### 新潟市歴史博物館みなとびあ

住所: 〒951-8013 新潟市中央区柳島町2-10  
TEL: 025-225-6111 E-MAIL: museum@nchm.jp  
休館日: 毎週月曜日、祝日の翌日 開館時間: 9:30~18:00

